

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 月華

作成日: 令和 02 年 3 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出支援	利用者の重度化、高齢化もあり、外出の機会が減っている。職員を増員して、職員配置を工夫しながら、少しずつ外出の機会を増やしていく。	家族やボランティアの協力を得たり、職員の配置を工夫する等して、個別や少人数での外出も採り入れながら、日常的な外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と少ない家族がはっきりしているが、どの家族共連絡を常に取りながら、利用者の現状を報告し、家族の心配事に応えられる体制を築いていく。	ホームの現状や取組を伝え、利用者と家族、職員の親睦を図るために、年1、2回、行事を兼ねた家族交流会を開催し、家族から気軽に意見や要望が出され、課題解決に向けて一緒に取り組んでいけるような関係作りを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。